

るもいコホートピア構想について 健康づくりのコーディネートと医学研究による地域再生

留萌市

NPO るもいコホートピア

基本的考え方

「臨床医学研究」のアイデアで住民の健康と地域医療を守り、保健・医療・福祉の理想的な街づくり

留萌市を中心とする留萌管内の地域住民の協力を得て、健診活動の推進により、集団を長期にわたり観察・介入する日本最大のコホート医学研究基盤を樹立し、そこに大学や企業の研究を誘致し、地域の活性化を図るとともに、市民に健康と安心をもたらすことを目指す。

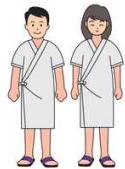
< 取り組み >

市民の健康の維持・増進を図るため、健診の推進、健康啓発、健康づくり活動や自ら健康状態を知る機会の提供
地域の保健、医療、福祉の充実に向けて、大学をはじめとした専門的見地からの各種データ解析、事業提案、実践等
コホート研究体制の基盤づくり
地域食材の研究により健康効果の付加価値付けとブランドアップ化

医育大学、市立病院

北海道

- 市民との関わり -



健診を受け、コホート研究に参加することで、自分の健康状態がどのような病気につながりやすいかなどを知ることになり、病気の予防へのヒントとなります。

また、これまでの医学研究でわかっていることを応用して、みなさんに予防医学の視点から健康づくりをアドバイスします。

さらに、るもい健康の駅を、市民自らが健康意識を高め、健康に気づき、健康づくりを楽しみながら実践できる場として提供します。

健康チェック



健診



データ収集

アドバイス 還元



新たな病気予防発見



医学研究



るもい健康の駅 (推進拠点)